

## 平成30年度度受彰者

敬称略、(所属事業所)

### 35年勤続

加藤 彰一(青木建設)

### 25年勤続

大町 真太郎(第一工機) 中瀬 努武(青木建設)

### 15年勤続

笹尾 公雄(森川鉄工)

### 10年勤続

一戸 由佳(妻神工業) 山内 功(三共ハイヤー)

佐藤 絵理(渡辺建設) 大塚 高志(第一工機)

### 5年勤続

鈴木 卓二(夏井坂組) 河面 貴也(森川鉄工)

伊藤 大礎(森川鉄工) 藤田 光二(妹背牛運輸)

長田 静枝(妹背牛運輸) 岡地 直恵(妹背牛運輸)

朝日 充則(妹背牛運輸) 河村 典邦(妹背牛運輸)

伊藤 俊則(小野左官工業) 佐藤 弘文(高橋商店)

水澤 秀雄(三共ハイヤー)



町内の事業所に勤務し、地域の発展・振興に尽くされた方々を讃える「平成30年度優良従業員表彰式」が11月9日妹背牛商工会館で開催されました。赤藤敏仁商工会長は「19名の受賞者の方々おめでとうございます。皆様の功績が妹背牛町の発展の一翼を担っていることに敬意と感謝を申し上げます」と式辞を述べ、出席した受彰者に表彰状が手渡されました。

## 平成30年度優良従業員表彰

## 立命館慶祥高等学校と協定調印式 まちのためになる人材を育成



11月8日、妹背牛町役場庁議室で地方創生人材育成制度に関する協定調印式が行われ、立命館慶祥高等学校(江別市)の江川順一副校長と田中一典町長が協定書に調印を行いました。「地方創生人材育成に関する協定」

は将来、妹背牛町のために活躍したい、もしくは活躍が期待できる中学生が町長推薦によって立命館慶祥高校へ入学できる制度です。

入学後は地元でのインターンシップ、フィールドワークなどを通じて、その地域の活性化に向けた方策を研究し、その後は系列校の立命館大学や立命館アジア太平洋大学に進学ができます。

江川副校長は調印後「妹背牛町の生徒をお預かりして、まちのためになる人材を育成するお手伝いができれば」と述べたのに対し、田中町長は「力を合わせながら良き人材を育てていきましょう」と応えました。